

## 医学部医学科における入学者選抜方法等の変更について

令和8年3月  
大阪大学

令和10年度入学者選抜から、医学部医学科学校推薦型選抜における選抜方法等を次のとおり変更します。

### 記

#### 【変更内容】

学校推薦型選抜における求める学生、選抜方法、提出書類を次のとおり変更する。

○令和9年度入学者選抜まで

#### 《求める学生》

科学に強い関心と学習意欲を持ち、自ら課題を設定し創造的に挑戦できる行動力を有し、豊かな人間性を持つ人。将来、グローバルに活躍する強い希望を持ち、医学研究者を志す方を歓迎します。

#### 1. 選抜方法

##### (1) 第1次選考

指定する大学入学共通テストの成績の総点が1,000点満点中概ね80%以上の者のうちから成績上位約30名までの者を第1次選考合格者とします。

なお、大学入学共通テストの配点は、素点を利用します。

##### (2) 第2次選考

第1次選考合格者に対し1日目に小論文を課し2日目に面接を実施します。なお、面接は志願者が提出した書類（特に、自己PR資料、志望理由書）に基づき、個人面接（30分）を2回行います。

第2次選考の最終合格者判定は、大学入学共通テストの成績、提出書類、小論文及び面接の結果を医学部医学科が学校推薦型選抜で求める学生に照らし合わせ総合的に評価します。

第2次選考の配点は、次のとおりです。

大学入学共通テスト							小論文	面接・ 提出書類	総合計
国語	地理 歴史	公民	理科	数学	外国語	情報			
20	15	20	20	20	20	5	100	100	300

※1. 小論文（120分）の形式は、文章（英文含む）読解論述型・資料分析型・テーマ型・理科論述型など客観的評価ができるようこれらを組み合わせて出題します。

※2. 面接は、個人面接（30分）を2回行います。なお、面接の結果によって、医師及び医学研究者になる適性に欠けると判断された場合は、不合格とします。

## 2. 提出書類

証明書等のコピーを提出する場合は、原本証明書が必要です。また調査書のみ厳封のうえ提出してください。提出書類の準備にあたっては、書類不備等が生じないようにしてください。

(1) 次の①～③の書類は全員提出してください。

- ① 調査書
- ② 志望理由書 (Web 出願システムへ入力)
- ③ 推薦書 (高等学校等の長が作成) (大阪大学所定様式)

(2) 面接時の自己PR資料 (大阪大学所定様式)

あなたが中学以降で、達成したこと、誇りとしていることなどを5件以内あげ、それを証明する物のコピーを全員提出してください。また、その活動の要約を400字以内で作成し併せて提出してください。

(例)

- ・ 公的機関等が主催する行事等において発表者となり顕著な評価を受けたことを証明する書類
- ・ 高等学校等で行った課題研究等の実績を証明する書類
- ・ スポーツ大会、コンクールなどで顕著な成績を修めた表彰状など
- ・ ボランティアなどの社会貢献活動で卓越した実績を証明する書類
- ・ 高い語学力を示す各種試験のスコア (TOEFL、IELTS など)



○令和10年度入学者選抜から

### 《求める学生》

科学に強い関心と学習意欲を持ち、自ら課題を設定し創造的に挑戦できる行動力を有し、豊かな人間性を持つ人。将来、グローバルに活躍する強い希望を持ち、本学が提供する MD 研究者育成コースの受講を通して、医学研究者になることを志す人材を求めます。

※本選抜による入学者は、1年次から「学生研究員コース」に参加し、基礎医学研究を行います。

### ＜MD 研究者育成コース＞

本プログラムは1年次より開始され、6年次終了までの6年一貫のプログラムです。1年次前期は医学科の正規カリキュラム「基礎医学体験実習」として全員が研究紹介や基礎医学研究の体験実習に参加します。基礎医学体験実習後、1年次後期からは「学生研究員コース」に参加し、実際の基礎医学研究を体験します。3年次前期以降、選考のうえ「MD 研究教育プログラム」を開始し、研究室配属のうえ本格的な研究が開始となります。6年次には修了発表を行い、本プログラムを修了すると選択単位(18単位)が与えられます。医師国家試験を受験し医師免許を取得した後は、卒業後早期に大学院医学系研究科博士課程への進学を推奨します。大阪大学医学部附属病院での初期臨床研修と平行して、博士課程で学ぶことが出来るカリキュラムもあります。

大阪大学 MD 研究者育成プログラム概要

<<http://www.edu.med.osaka-u.ac.jp/curriculum/curriculum2.html>>

## 1. 選抜方法

### (1) 第1次選考

指定する大学入学共通テストの成績及び提出書類により選考を行い、約10名を上限として第1次選考合格者を決定します。なお、指定する大学入学共通テストの成績の総点が1,000点満点中概ね80%以上が必要です。

なお、大学入学共通テストの配点は、素点を利用します。

### (2) 第2次選考

第1次選考合格者に対し、医師および研究者の適正を見るために面接を2回実施します。

・面接1：提出書類をもとに、質疑・応答を行います。

・面接2：特に研究者となるに十分な論理力、思考力等を備えているかを評価するため、面接時に提示するテーマをもとに質疑・応答を行います。

第2次選考の最終合格者判定は、大学入学共通テストの成績、提出書類、面接の結果を医学部医学科が学校推薦型選抜で掲げる「求める学生」に照らし合わせ総合的に評価します。

第2次選考の配点は、次のとおりです。

大学入学共通テスト								面接1・ 提出資料	面接2	総合計
国語	地理 歴史	公民	理科	数学	外国語	情報	合計			
20	15		20	20	20	5	100	100	100	300

※面接1（20分程度）及び面接2（50分程度）を1日で行います。なお、面接の結果によって、医師及び医学研究者になる能力又は適性に欠けると判断された場合は不合格とします。

## 2. 提出書類

証明書等のコピーを提出する場合は、原本証明書が必要です。また調査書のみ厳封のうえ提出してください。提出書類の準備にあたっては、書類不備等が生じないようにしてください。

(1) 次の①～③の書類は全員提出してください。

- ① 調査書
- ② 志望理由書（Web出願システムへ入力）
- ③ 推薦書（高等学校等の長が作成）（大阪大学所定様式）

※医学研究者になる高い志を持った学生を求めますので、②の志望理由書と③の推薦書を作成するに際して、そのことがわかるように記載してください。

(2) 自己PR資料

あなたが高等学校又は中等教育学校4～6年次に在学中に達成したこと、誇りとしていることなどを1件あるいは2件挙げて、A4用紙（片面のみ使用）で2ページ以内※にまとめ、自己PR資料として提出してください。また、その内容を裏付ける書類等があれば、そのコピーを提出してください。

※自己PR資料は、次に記載している内容の範囲内で各自判断の上、作成してください。記載されていないことは任意とし、自己PR資料の作成方法に関する質問は一切受けつけません。

- ・A4用紙の片面のみを使用し、2ページ以内にまとめること。
- ・図表等を用いても構わない。
- ・氏名を必ず記載すること。
- ・フォントサイズは10.5pt以上で記載すること。
- ・日本語または英語で作成すること。

以上